

平成29年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 35

平成29年7月6日発行
文責 校長(平井正彦)

子どもが求める親の関わり

親は、毎日、わが子の姿を観ながら、子どもへの躰や勉強、自立への支援などについて、あれこれと考えています。わが子にしてやることは、これで良いのだろうかと不安になったり、自分が子どもの心にどのように映っているのか気になったりすることもあります。

普段は普通の中学生ですが、気に入らないことや自分が予想していない展開になると、キレて暴力的になり暴言を吐くなど、気持ちが不安定な子どもが増えているように感じます。時間が経過し、落ち着いてくると、素直に大人の言葉を受け止めることができる普通の中学生にもどっていくのです。

子どもはキレると、普段感じている不安や不満、イライラが一気に吹き出し、自分でコントロールする方法が分からず、今、自分が何をしているのか、何を言っているのかがよく分からなくなってしまうようです。



カウンセラーによると、「最近、子どもの心の中に親の姿がみあたらない」傾向があるそうです。子どもには親がいて、わが子のためにいろいろと関わっていますが、子どもは、実感として、親に関わってもらってないと感じているのです。



「親が一生懸命に面倒をみている」のに、「子どもが親の関わりを実感できない」のは、どうしてなのでしょう。

ところで、親が子どもにしてやりたいことは山ほどありますが、例えば、

- しっかりした塾を選ぶ
- 英会話はよその子よりも先に学ばせる
- 高度のコンピュータ技能を身に付けさせる
- 欲しい物を不自由なく与える
- 子どもの自由を何より大切に考える
- 人間関係のトラブルは親が解決する
- わが子の言い分や願いを実現させる

…などはどうでしょうか。

わが子のためと思う気持ちはよく分かりますが、親が出過ぎたり、何もかも親が指図するように留意することが大切です。親がやって

しまう方が手早いのですが、子どもの自立を遅らせ、思い通りにならないと満足できない、わがままな大人に成長する危険性が高くなります。

では、子どもは、親からどんなことをしてもらえば、親の気持ちや関わりを、実感として心で受け止め、親のありがたさを感じながら、自分の成長や自立のエネルギーにしていけるのでしょうか。



次のような、子どもへの意識調査結果があります。〔青少年育成国民会議より〕

【なりたくない大人】

- ・話を聞かない
- ・自分の考えを押し付ける
- ・間違いを認めない
- ・子どもを信用しない
- ・けじめがなくマナーが悪い

【なりたい大人】

- ・子どもの立場で考え、話を聞く
- ・励まし、褒め、悪いところを叱る
- ・何が大切か教えてくれる
- ・行動で示す
- ・基本的なマナーを守る

子どもは、特別な親を求めているわけではありません。未熟な自分のために、子ども目線で一緒に考え、時には大人目線で励まし、あるいは叱り、さまざまな生活場面で、何が大切なのかを教えてくれる親を求めています。人生の先輩から、目標や夢を持ってたくましく生きる「道しるべ」を得ようとしているのです。

そのためには、「あいさつができる」「目を見て会話ができる」「感謝の言葉が言える」「みんなと一緒に作業ができる」「我慢し、相手に譲ることができる」「人を悲しませない」・・・など、まず「基本的な人間力」が必要です。



しかし、子どもは「人間力」が未熟なため、つまづくことも多く、大人からは「頼りなく」見えます。

未熟だから、大人(親)が指図して手際よく片付ける関わりではなく、未熟な部分に手を差し伸べ、わが子の「基本的な人間力」を高めようと懸命に関わってくれる親の気持ちや行動が、子どもを動かすエネルギーとなり、実感として、心の中に焼き付いていくのではないのでしょうか。

ようこそ先輩 6/23(金) 13:00~

夢をもつ/自分で未来を創る

□ 関西学院大学 1 年生

□ (株)X-movJAPAN 代表取締役社長

長安 成暉 (19) 元赤穂中学校生徒会長

■本校卒業生を招いてのキャリア学習会を実施しました。講師は、3年前に卒業した長安くんです。「行動派」「実践派」で、何事も臆することなく、失敗を恐れず、自分に正直に、突き進む彼の行動力と感性の高さは、私の心を捉えて離しません。



ペッパー

■生徒たちには、ロボット [pepper] との出会いから、夢を実現させる会社設立までの自分の気持ちとともに、

- ◎ 一歩先に行く夢を持つ、そして行動する。
- ◎ 行動しないと、結果も出ない。
- ◎ 何ができるかではなく、何がしたいかで自分の夢を設定する。(できることを探すことは、自分の限界を自分で決めてしまうことになる。)

というメッセージを投げかけてくれました。

■大学で学びながら、未来型ロボット・ペッパーを環境に合わせて制御するプログラムを開発する会社を設立し、経営責任者としてpepperと同居しながら、近未来の「人とロボットとの共存」社会のあり方を研究しています。今の一瞬、一瞬を大切にし、その積み重ねが将来の自分に、そして、夢の実現につながるというメッセージでした。



中学生海外派遣 8/4-10

廣村 英(3-1)/ロッキングハム市へ

□ 市内 5 中学校から選考された 10 名の中学生、市内小中学校教諭 4 名、市教委 (教育長、指導主事)、担当校長により「姉妹都市提携 20 周年」を迎えるロッキングハム市へホームステイを含めた英語研修に行きます。廣村さんが、抱えきれないほどの貴重な体験と思い出を持ち帰ってくれることを期待しています。



6/21-23 期末テスト終わる

個別懇談で振り返りを !!

今年は、県総体を西播地区で開催するため、行事関係の日程を例年より早く実施しています。期末テストも少し早いのですが、子どもの体内時計は、「期末テストの終了=夏休み」と

セットされているに違いありません。まだ夏休みに入るわけにはいきません。授業や個別懇談で、テストの振り返りが必要です。

各ご家庭で、活を入れておいてください。

- 個別懇談の日程調整では、ご協力いただき
- ありがとうございます。



地区懇談会 7/11

校区全地区で、学校と保護者、多くの地域の方にご出席いただきます。お疲れでしょうが、子育てや教育について意見交換・情報交換をお願いします。



地域は、保護者による子育てと学校による教育の成果が、具体的な形で表れるところです。保護者や学校のいたらないところを、地域の大人のパワーで補っていただきたいのです。

今年のテーマは、**子どもたちとの関わりについて** です。

■ 家庭での生活ルール、大人も含めたスマホ使用のルール、我が家の掟 (おきて) など、子どもと親とがどんな関わり方をしているのか、しっかり聴いて、一緒に考えてみましょう。



夏休みの主な行事

- 7/20(木) 1 学期終業式
- 7/21(金) 市民促教育実践研究大会
- 7/25(火) 県総体 開会式リハーサル
- 7/26(水) 県総体総合開会式(卓・野・テ) 柔道7/29. 30
- 7/31(月) 西播吹奏楽コンクール
- 8/ 1(火) 県警少年柔道剣道大会
- 8/ 2(水) JRCトレーニングセンター ~8/4
- 8/ 4(金) PTA本部役員会、中学生海外派遣~8/10
- 8/ 5(土) 全国教職員剣道大会(埼玉)
- 8/ 6(日) 市民体育祭(水泳)
- 8/ 7(月) 近畿総体(陸上・水泳)
- 8/10(木) 市新人大会(水泳)
- 8/13-15 学校閉鎖
- 8/18(金) PTA常任委員会
- 8/19(土)~22(火) 全国総体(陸上) 熊本
- 8/20(日) 西人教実践研究大会(上郡)
- 8/24(木) 県学年別水泳~8/25
- 8/27(日) PTA奉仕作業
- 8/28(月) 市内生徒会交流会
- 8/29(火) 西播新人陸上大会
- 9/ 1(金) 2 学期始業式



※ 体育祭は 9/16(土) です。